


Rotary



SENDAI MIYAGINO

Weekly report

No.945

2020-2021年度
仙台宮城野ロータリークラブ

例会場/ ホテルメトロポリタン仙台
仙台市青葉区中央 1-1-1 Tel. 022-268-2525
例会日/ 毎木曜日 12:30~13:30
事務所/ ホテルメトロポリタン仙台内
Tel. 022-268-3243 fax 022-268-3296
Email : miyagincrc@dune.ocn.ne.jp
H P : http://www.miyagincrc.jp/



2020-21 年度
3月25日号
臨時休会

例会予定

- 4月1日(木) 休 会
- 4月8日(木) 通常例会 ➤ 臨時休会
- 4月15日(木) 通常例会・理事会
※仙台駅東口イーストゲートビル視察予定
- 4月22日(木) 親睦夜間例会「お花見会」
- 4月29日(木) 祝 日
- 5月6日(木) 休 会

この度の新型コロナウイルス感染拡大による、宮城県・
仙台市緊急事態宣言に伴い、当クラブ例会・会議は4月11日
までの間、臨時休会または中止とさせていただきます

会長・幹事報告

3/11 ゲスト

(株)光エンジニアリングサービス
代表取締役社長 新野 正之 様

2021年3月11日 東日本大震災より10年を迎えました。震災で犠牲となられた方々に追悼の意を表し、心からご冥福をお祈りするため、開会点鐘前に黙祷を捧げました。

3月11日 ニコニコBOX

☆澤野 義章 会長 …新野社長様、本日はご訪問ありがとうございます。卓話大変楽しみにしております。どうぞよろしくお願い致します。

☆荒若 健志 会長 …誕生日の果物ありがとうございます。ありがとうございました。

青少年奉仕活動報告

「宮城県交通遺児等支援事業」について 河北新報に記事が掲載されました

〇3月11日河北新報朝刊掲載

「交通遺児ら支援文具セット寄付」

仙台宮城野 RC は、交通事故や病気などで保護者を亡くした遺児の為、文具セットとスケジュール帳を県に寄付した。2019 年度に始まった県事業「遺児等サポート奨学金」を受給する中学3年生約110人に贈られる。

澤野義章会長(65)らが2月22日に県庁を訪れ、佐野好昭副知事と伊東昭代教育長に目録を手渡した。澤野会長は「子どもたちが希望する進路を実現できるよう勉強に活用してほしい」と述べた。仙台宮城野 RC は交通遺児への支援として14~19年、計約180万円を県に寄付した。



交通遺児ら支援文具セット寄付
仙台宮城野 RC

トとスケジュール帳を県に寄付した。2019年度に始まった県事業「遺児等サポート奨学金」を受給する中学3年生約110人に贈られる。

澤野義章会長(65)らが2月22日に県庁を訪れ、佐野好昭副知事と伊東昭代教育長に目録を手渡した。澤野会長は「子どもたちが希望する進路を実現できるよう勉強に活用してほしい」と述べた。

仙台宮城野 RC は交通遺児への支援として14~19年、計約180万円を県に寄付した。

佐野副知事(右)に目録を手渡す澤野会長

3月11日卓話

「次世代放射光施設を核とした リサーチコンプレックス構想」

株式会社 光エンジニアリングサービス
代表取締役社長 新野 正之 様



放射光とは、ナノを見て、私たちの今日を支え、明日を拓く光です。次世代放射光施設は、その光を、日本の技術の粋を集めて創る研究開発の先端施設です。

放射光施設は、ナノレベルで物質の種類や構造、化学反応の時間的変化などを詳細に観察することができる研究開発基盤で、新材料開発や創薬など様々な分野での研究・製品開発に活用されています。たとえば、人工光合成の実現のカギを握る植物の光合成反応の触媒の構造を明らかにしました。“IGZO”の開発を支援し、携帯端末ディスプレイの省エネ化に貢献しました。また、エコタイヤの開発に、住友ゴム工業、横浜ゴム、ブリジストンなどが産学連携で成功しました。達成した約6%の燃費向上は、年間約7,000億円の燃費節約、約10%のCO2削減に相当すると言われています。その他、燃料電池や、リチウムイオン電池の開発にも利用されています。

最先端の放射光施設である SPring-8 の建設から 20 年が経過しています。我が国のものづくりを支える炭素やリチウム、鉄やコバルトなど、重要な元素の振る舞いをナノレベルで見るには、海外に比べて、光の明るさで100倍劣っています。このような現状を受け、2018年7月3日、文部科学省は「官民地域パートナーシップによる次世代放射光施設の推進」を発表し、同施設の整備・運用の検討を進める国の主体である量子科学技術研究開発機構とともに、整備・運用に積極的に関わる地域及び産業界のパートナーとして、一般財団法人光科学イノベーションセンターを代表機関とする、同財団、宮城県、仙台市、国立大学法人東北大学、及び一般社団法人東北経済連合会を選定しました。

次世代放射光施設計画は、新しい放射光施設の建設計画です。光の性能は、太陽光の明るさの10億倍の輝度、これまでの100倍以上になります。すなわち、次世代放射光施設は、ナノを見るための巨大な顕微鏡です。

2023年度の運用開始に向けて、東北大学青葉山新キャンパス（仙台市）への「次世代放射光施設」の整備が進められています。宮城県では、リサーチコンプレックス（大学、研究機関、企業等の研究インフラ、組織の集積）の形成に向け、研究施設や生産施設等の立地促進への取組を進めています。

次世代放射光施設のユーザー企業が必要に応じて学術研究者と一対一の研究開発の連合（コウリション）を組み、製品開発・技術開発等の「競争領域」で放射光施設を利活用できる仕組みを採用し、この「コウリションメンバー」には一口5,000万円の加入金を拠出いただくことにより、施設運転開始後は年間200時間の施設利用権を10年間にわたって保有いただけるシステムとしています。

また、地元中小規模の企業の皆様に向けて、「ものづくりフレンドリーバンク」という制度もあります。これは、コウリションメンバーとして一口5,000万円の拠出や年間200時間の施設利用権は過大というユーザーに向けて設定した制度です。一口50万円の加入金を拠出いただくことで、年間2時間の施設利用権を10年間保有いただけるものです。

こちらのメンバーは現在も募集中となっておりますので、ぜひ仙台宮城野RCの富田会員までお知らせ下さい。

「東日本大震災から 10 年を迎えるにあたり」ロータリーボイス掲載のお知らせ

RI の HP ブログに当地区のロータリアンによる震災当時の寄稿が掲載されております。ぜひご覧いただき、あらためて震災の教訓、防災の知識を共有し意識を高めていければと思います。

地区の HP からご覧いただけます。

2520 地区ホームページ <https://ri-d2520.com/>

東京 RC 創立 100 周年記念例会兼祝賀会ダイジェスト映像掲載のご案内

昨年 10 月に開催されました東京 RC100 周年記念例会兼祝賀会の当日のダイジェスト映像と、東京 RC の 100 年の歴史を纏めた映像「奉仕の道 100 年」が東京 RC ホームページに掲載されておりますので、ご案内致します。

HP のトップ画面「東京 RC 創立 100 周年記念」のバナーをクリックいただくと、ご覧いただけます。

東京 RC ホームページ <http://www.tokyo-rc.gr.jp/>